

八戸工業高等専門学校 環境都市・建築デザインコース
 令和2年度 卒業研究発表会プログラム
 令和3年 1月 27日(水) 50周年記念ホール

◎ 環境都市・建築デザインコース長挨拶 藤原広和コース長 (8:50~8:55)

《午前の部》(9:00~12:05)

No.	開始時刻	題 目	(発表時間)	発表者	指導教員	頁
◇ 司会者：丸岡教員						
1	9:00	画像処理を用いた耐候性鋼材のさび評価	(10分)	泉田 真	杉田教員	1
2	9:10	機械学習を用いた耐候性鋼材のさび外観評価モデルの開発	(10分)	関下 凜太郎	杉田教員	3
3	9:20	千葉県東方沖地震における周期特性及び方向性の検討	(10分)	小笠原 萌花	杉田教員	5
4	9:30	千葉県東方沖地震における方向性の検討	(10分)	畑中 祐香	杉田教員	7
5	9:40	千葉県東方沖地震における地震動周期帯の検討	(10分)	柳谷 樹	杉田教員	9
6	9:50	抗生物質耐性大腸菌に感染する大腸菌ファージの実態調査と、その大腸菌ファージを用いた抗生物質耐性大腸菌の除去方法の検討	(10分)	田村 滯	李教員	11
7	10:00	抗生物質耐性大腸菌の実態調査	(10分)	藤原 光李	李教員	13
8	10:10	八戸市における賃貸住宅の空き家の発生要因の分析と空き家抽出手法適正評価	(10分)	山道 友喜	金教員	15

☆☆ 休 憩 (10分) ☆☆

9	10:30	物件属性及び所有者特性に着目した八戸市における賃貸住宅の空き家に関する研究	(10分)	岩間 美空	金教員	17
10	10:40	地域型住宅から見る県内の住宅生産体制の特徴	(10分)	鳳至 英真	金教員	19
11	10:50	青森県3都市の建売住宅から見た住宅生産の特徴	(10分)	松本 純佳	金教員	21
12	11:00	内外観の変化を伴わず用途を変更できる建物の概要と平面特性	(10分)	石ヶ森 咲良	金教員	23

◇ 司会者：清原教員

13	11:10	北辰寮における騒音問題の現状と対策	(10分)	羽田 直央	金教員	25
14	11:20	大館中学校の経年劣化した金属屋根の耐風性能評価に関する研究 ～2020年3月20日の八戸市の強風被害調査～	(10分)	栗橋 芳佳	今野教員	27
15	11:30	風洞実験に基づく切妻屋根軒先部に作用する風圧力に関する研究 Study on wind pressure acting on the gable roof eaves based on wind tunnel experiments	(10分)	畑中 惇介	今野教員	29
16	11:40	強風による垂木・軒桁接合部の破損リスク評価に関する研究 Wind-damage risk evaluation of rafter to pole plate connections	(10分)	増田 佳乃子	今野教員	31
17	11:50	飲料水中に存在している細菌群に関する研究	(15分)	木村 杏菜 坂本 桃香	矢口教員	33

☆☆ 昼 食 (12:05~13:00) ☆☆

《午後の部》(13:00~16:10)

18	13:00	遺伝子マーカーを用いた八戸周辺河川における糞便汚染の解析	(10分)	櫻井 温斗	矢口教員	35
19	13:10	メタン発酵槽内の生理的活性のある細菌群に関する研究	(10分)	下屋敷 豊	矢口教員	37
20	13:20	八戸周辺河川における糞便汚染に関する研究	(10分)	宮 珠莉	矢口教員	39

No.	開始時刻	題 目 (発表時間)	発表者	指導教員	頁
21	13:30	野田村における地域の意識化と地域キャリア教育のための教材開発 (10分)	工藤 大明	河村教員	41
22	13:40	みちのく潮風トレイルの自然的環境と、トレイルの運営・活用に係わる「公-共-私」の構図についての研究 (10分) A study on the natural landscape and composition of trail management on Michinoku Coastal Trail	森田 菜々子	河村教員	45
23	13:50	八戸港の港内・航路埋没に対する恒久的対策について (10分) Permanent countermeasures against the shoaling for harbor and channel in Hachinohe Port	長内 悠真	南教員	49

◇ 司会者：杉田教員

24	14:00	木質バイオマスの十和田市における利活用について (10分) Utilization of woody biomass in Towada city	長畑 冨	南教員	51
25	14:10	ゼオライト混合率の高いセメント固化体のフレッシュ性状の改善と強度発現特性 (10分) A Study on Improvement of Flesh Properties and Strength Developments of Cement Solidification with High Zeolite Mixing	赤坂 翼	庭瀬教員	53
26	14:20	CSH系早強剤を混合したLPC-FA系コンクリートの初期強度改善に関する基礎研究 (10分) Improvement of Initial Strength of LPC-FA Concrete by Combined Use of C-S-H-type Accelerator	剣吉 辰哉	庭瀬教員	57

☆☆ 休 憩 (10分) ☆☆

27	14:40	非定常空気力係数分析による渦励振応答振幅の予測 (10分)	秋山 慎之介	丸岡教員	61
28	14:50	津軽海峡における潮流発電の可能性について (10分)	小笠原 悠人	丸岡教員	65
29	15:00	小型GNSSモジュールZED-F9Pを用いたRTK測量の精度評価 (10分)	佐々木 駿	藤原教員	69
30	15:10	新井田川における洪水流の挙動の検討 (10分) Examination of flood flow behavior in Niida River	大西 亮	藤原教員	73
31	15:20	小川原湖の水質・底質環境がヤマトシジミに及ぼす影響について (10分)	佐々木 里佳	藤原教員	77
32	15:30	浄化材による水質・底質改善効果とヤマトシジミへの影響について (10分)	石田 嶺峰	藤原教員	79
33	15:40	しらす粗粒土へのベントナイト充填と浸透抑制効果 (10分) Bentonite packing and infiltration control effect to coarse grained Shirasu soil	宮内 亘紀	清原教員	83
34	15:50	飽和砂の振動台実験時におけるエネルギーの消散と液状化挙動の関係 (10分) Relation between dissipation energy and liquefaction behavior on saturated sand at shaking table test	田口 颯太	清原教員	85
35	16:00	繰返し一面せん断試験装置によるしらす土粒子摩耗量の定量的評価と液状化に及ぼす影響 (10分)	長内 涼花	清原教員	87

【全35テーマ:36名】

◎ 講評 藤原 広和 コース長 (16:10 ~ 16:20)

【注意事項】

1: 発表時間は 1人の場合 10分 2人の場合 15分 とする。
 質疑応答時間は 1人の場合 3分 2人の場合 4分 とし、
 発表時間を含むものとする。

(1人: 7+3=10分 2人: 11+4=15分)

2: 発表時間は厳守のこと、超過の場合は打ち切る。

3: 発表時間の経過は次のような呼鈴で知らせる。

- (●) 1 鈴: 司会者の指示により 発表開始
- (●) 1 鈴: 発表終了 2分前
- (●●) 2 鈴: 発表終了 1分前
- (●●●) 3 鈴: 発表終了、質疑応答開始
- (●●●) 3 鈴: 質疑応答終了